

NPO法人 ブレイブサークル運営委員会 活動報告(平成30年度 第2四半期)

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

当法人の平成30年度第2四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

大腸がん検診啓発の取り組み

～大腸がんクイズラリー、大腸トンネル探検隊 活用事例のご紹介～

大腸がん検診受診率向上のため、日々取り組みを重ねている多くの自治体から、当法人の資材活用のご報告をいただいております。

その中で、今回は実施報告書をいただいた2つの自治体と、当法人がイベントの取材に伺わせていただいた自治体の取り組みを紹介させていただきます。

～北海道上士幌町～

「もっと知ってほしい 大腸がんのこと」

当法人資材をきっかけに、

大腸がん検診の申し込みが予想以上の反響！

大腸がんは早期発見・早期治療で高い率で治るがんですが、そのために年に1度の検診を受けることが大切です。しかし平成29年度のわが町の大腸がん検診受診率は、たったの15.7%…。

上士幌町から、大腸がんで命を落とす人をなくしたい、その思いを住民のみなさんに伝え、大腸がんについて関心を持つもらいたいと思い、イベントを開催しました。



「大腸がん検診べん君」で正しい採便方法を体験

イベント当日は【大腸がんクイズラリー】を通じて、多くの方に関心を持っていただくことができました。また大腸がん

化学療法中の方から「(知識を学べる)このようなイベントはとても大切」というコメントをいただきました。がんに関する知識がないと、「怖い」というイメージが先行してしまいがちです。年に1度の便潜血検査で早期の発見をする、など正しい知識を得る機会を持つことが大事だと、改めて気づかされました。



来場者のほとんどがクイズラリーに挑戦！

事前の案内では、2018年9月30日（日）のイベント当日、便潜血検査をワンコイン500円で申し込み&検査キットの受け取りができること、イベントにお越しになれない方には9月28日（金）までにお申し込みをいただくと受診できることを告知していました。

事前案内と当日に【大腸がんクイズラリー】を体験いただくことによって、予想を上回る人数の方に大腸がん検診の申し込みをいただきました。また、【大腸がん検診べん君】を使い、大腸がん検診の正しい採便方法をお伝えすることができました。また当日は、会場内のトイレに【大腸がん撲滅トイレットペーパー】を設置しており、景品として欲しいというお声も聞かれました。

ご家族みなさんが楽しんでいただきたいと思っておりましたので、【大腸トンネル探検隊】の使用を検討していましたが、予約が取れなかつたため、町内の認定こども園の運動会で

使用しているビニル素材のトンネルを使い、課内で手を加えて大腸をイメージしたトンネルを作り、子どもたちに楽しんでもらうことができました。

今後もこのような機会を設け、大腸がん検診の動機づけにしていきたいと考えています。

(北海道上士幌町 保健福祉課 瀬戸様)

～兵庫県多可町～

大腸がんクイズラリーが参加者の笑顔を引き出した！

住民の健診の日に【大腸がんクイズラリー】を実施しました。クイズラリーを行うことは、特に事前の告知はしておりませんでしたが、健診に来られたほとんどの方が参加してくださいました。

【大腸がんクイズラリー】がなければ、健診を受けた後は流れるように帰られる方がほとんどですが、今回は健診のついでに大腸がんに関する啓蒙や啓発をすることができ、とてもいい機会になったと思います。

クイズラリーに参加する、という機会は日常ほとんどないため、みなさん楽しんでいただけたようで笑顔になって帰られる方が多かったことが印象的です。また【大腸がん撲滅トイレットペーパー】を参加者の方にプレゼントし、喜んで受け取ってくださったので、場がとても和みました。



自宅でご家族にも
大腸がん検診啓発ができる！
大腸がん撲滅トイレットペーパー

がん看護専門看護師にも従事していただいたため、より具体的な質問がしやすい雰囲気でした。ご自身ががんに罹患した経験のある方、ご家族が罹患なさっている方、精密検査について、日ごろの自身の体調のことなど…実は気になっていること、いざ考えてみるとわからないこと、普段なかなか口にする場面のないお悩みや疑問などを話しやすい場になったのも、「大腸がんクイズラリー」が一役買っているのではと思います。

今後も住民への啓発を工夫をしながら、取り組んでいきたいと思います。

(兵庫県多可町 健康課 藤本様)

～横浜市磯子区～

大腸がんクイズラリー＆大腸トンネル探検隊を初導入

横浜市磯子区福祉保健課では10月3日に「がん検診啓発イベント」を開催され、その様子を当法人が取材させていただきましたので、ご紹介します。

横浜市磯子区では、10月を「磯子区特定健診・がん検診受診推進月間」と称し、広報などでも積極的に検診受診を

呼びかけていらっしゃり、区役所内で「がん検診・特定健診・結核予防啓発パネル展」の開催に併せて「がん検診啓発イベント」を行われ、そこで当法人の【大腸がんクイズラリー】と【大腸トンネル探検隊】を初めてお使いいただき、区の保健活動推進員の方達とともに、がん検診受診の啓発活動をされました。

「がん検診啓発イベント」は、お子様連れの方にも立ち寄っていただけるよう乳幼児健診が行われる平日に開催、また会場内をスムーズに回遊できるよう、動線の工夫がされていました。まず入口で【大腸がんクイズラリー】に参加いただき、答え合わせの後、あまり測る機会のない「骨密度測定」、最後に乳がん模型触診体験のブースへと流れを作られていきました。さらに会場中央には、【大腸トンネル探検隊】を設置されていたので、参加者のアイキャッチになっていたと思います。会場に来られた方の中には、大腸がんに関するパンフレットを持ち帰る方が多く、がん検診啓発イベントの効果と関心の高さを感じられました。

【大腸がんクイズラリー】の運営をしていらした保健活動推進員の方にお話を伺うことができました。「ポスターを読むのは少し大変だわ」とお話しされる方もいらしたということで、保健活動推進員の方達が、その方と一緒にポスター内のヒントを読むサポートをして下さったとのことです。

保健活動推進員の方からは、「クイズラリーを通して、参加者の方とコミュニケーションを取るきっかけになり、検診についてお話を伺うことができました」、「クイズラリー形式は、参加することで『自分で読んで、自分で解く、自分の手と目を使って体験する』ことができ、良いなと思いました」とご意見・ご感想をいただきました。



ポスターの内容をじっくり読んでくださいました

このイベントを企画された磯子区のご担当者の方からも感想をいただきました。

「初めてお借りする【大腸トンネル探検隊】と【大腸がんクイズラリー】でしたが、お子様から大人の方まで興味を持って参加下さい、予想を超える人数の参加がありました。検診の重要性を理解し、気軽に受けられるということをお伝えするよい機会になったと思います。」

(取材：ブレイブサークル運営委員会 小林)

平成30年度

「大腸がんクイズラリー」運営資材提供

都道府県・市区町村のがん対策の担当部署による大腸がん検診啓発活動を支援するため、「大腸がんクイズラリー」運営資材の提供を行っています。

7月～9月末までの3か月間で、129の自治体やその他の団体からお申し込みをいただきました。

北海道・東北エリア

北海道 [函館市、室蘭市、釧路市、稚内市、恵庭市、平取町、上士幌町、幕別町、池田町]

岩手県 [盛岡市] 宮城県 [白石市、大衡村]

山形県 [村山市]

福島県 [喜多方市、北塙原村、泉崎村]

関東・甲信越エリア

茨城県 [高萩市、笠間市、つくばみらい市、小美玉市]

栃木県 [栃木県、鹿沼市、上三川町、野木町]

群馬県 [前橋市、伊勢崎市、渋川市]

埼玉県 [所沢市、志木市、鶴ヶ島市]

千葉県 [松戸市、市原市、浦安市、睦沢町]

東京都 [港区、世田谷区、豊島区、板橋区、町田市、羽村市]

神奈川県 [横浜市南区、横浜市港南区、横浜市緑区、小田原市、寒川町、大磯町]

新潟県 [新発田市、妙高市]

中部・北陸エリア

富山県 [富山市、魚津市] 石川県 [加賀市]

福井県 [福井県、福井市、坂井市、永平寺町]

山梨県 [山梨県]

長野県 [長野県、松本市、飯田市、木島平村]

岐阜県 [岐阜市、美濃加茂市、土岐市、岐南町、大野町]

静岡県 [函南町] 愛知県 [新城市]

三重県 [松阪市、尾鷲市、龜山市、鳥羽市]

近畿・中国エリア

滋賀県 [守山市、甲賀市]

京都府 [京都市下京区、京都市山科区、福知山市、長岡京市]

大阪府 [大阪市生野区、大阪市阿倍野区、堺市堺区、貝塚市、枚方市、八尾市、富田林市、大東市]

兵庫県 [西宮市、加西市]

奈良県 [橿原市、高取町、王寺町、広陵町、大淀町]

和歌山県 [海南市、田辺市] 鳥取県 [米子市]

島根県 [島根県、松江市、益田市]

岡山県 [岡山市、瀬戸内市、早島町、吉備中央町]

広島県 [大崎上島町]

山口県 [下関市、山陽小野田市]



多くの方が大腸がん検診の大切さについて
熱心に話を聞き、学びました
大阪府富田林市

四国・九州・沖縄エリア

徳島県 [阿南市]

愛媛県 [四国中央市、久万高原町]

高知県 [四万十市]

福岡県 [北九州市戸畠区、筑紫野市、古賀市、芦屋町] 長崎県 [長崎県]

熊本県 [熊本市、あさぎり町] 沖縄県 [読谷村]

その他の団体

大腸肛門病センター 高野病院、(株)日本HP、
社会医療法人母恋 日鋼記念病院、八千代病院、
リレーフォーライフ広島、JCHO福井勝山総合病院、
一般財団法人奈良県健康づくり財団、
福岡市総合図書館、オリンパス(株)新潟営業所、
会津オリンパス(株)、島根大学医学部附属病院、
公益社団法人滋賀県臨床検査技師会

大腸がんクイズラリーの無償提供

近日再開のご案内

今年度デザインをリニューアルをいたしました大腸がんクイズラリー資材は、大変ご好評をいただき、用意した在庫全てが無くなつたため、ご提供を中止しておりました。

しかし、当クイズラリー提供に関するお問い合わせを多数いただいておりますので、クイズラリー参加者へのノベルティの「大腸がん撲滅メモ帳」を除いた資材のセット(クイズ用ポスター & タイトルポスター、記入用ボールペン、クイズ用紙、大腸がん検診全般用小冊子)のご提供を、近日中に再開いたします。ぜひご活用いただけると幸いです。

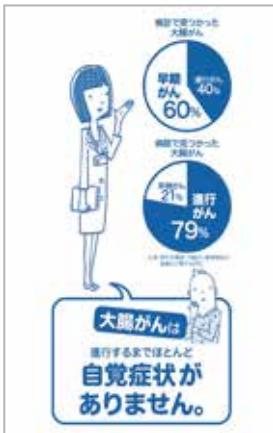
参加者ノベルティにも最適！ 大腸がん撲滅トイレットペーパーのご紹介

大腸がん検診の大切さをより多くの方に知っていただきたい、との思いを込めて作成した「大腸がん撲滅トイレットペーパー」。今年度デザインを刷新し、大変好評をいただいている当法人の人気資材です。5カットの啓発メッセージが印刷されているロール面のご紹介です。

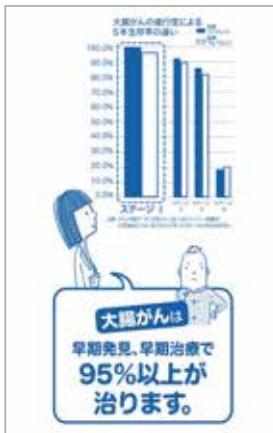
【1カット目】



【2カット目】



【3カット目】



【4カット目】



大腸がんの現状に関する説明がされています。男女別の「部位別がん死亡数」の順位が示され、大腸がんは決して他人事ではないこと、40歳頃から大腸がんにかかる方が増える傾向にあると喚起します。

早期の大腸がんは自覚症状がほとんどありません。何か症状が出たら病院に行こう、と思っている方たちに向けて「検診で見つかった大腸がん」「病院で見つかった大腸がん」のグラフを記載し、検診の大切さを伝えます。

大腸がんは、早期発見・早期治療がいかに大切であるかをお伝えするために、「大腸がんの進行度による5年生存率の違い」のグラフが記載されています。

大腸がんの早期発見・早期治療のためには、年に一度の便潜血検査！しかし、意外と間違って認識されている採便の方法。便に血が付着する理由を図で示し、「便の表面をまんべんなくこする」必要をわかりやすく説明しています。

【5カット目】



便潜血検査で「陽性(+)」があった場合、必ず大腸内視鏡による精密検査を受けましょう！様子を見たり、再度便潜血検査を受けるのではなく、第一選択の大腸内視鏡検査の受診を推奨しています。



【包装紙】

在庫として個室に設置した際にも、親しみやすい雰囲気の保健師さんが、トイレットペーパーを目にした方に啓発メッセージを届けます。

「大腸がんクイズラリー」のノベルティ、がん検診啓発月間に公共施設のトイレに設置など、幅広くお使いいただけます。ぜひ大腸がん検診啓発にお役立てください！



NPO法人ブレイブサークル活動報告
(平成30年度 第2四半期)
2018年11月5日発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーカ西新宿303
TEL: 03-6908-9160 FAX: 03-6908-9165
メール: info@bravecircle.net Webサイト: http://bravecircle.net

次年度の提供資材に関するご案内

平成31年度も大腸がん検診啓発小冊子、ポスター、大腸がんクイズラリー資材の無償提供を継続いたします。12月になりましたらご案内をする予定です。

多数お使いいただいている自治体の現場のご意見を参考に、より役立つ資材の制作等に取り組んでいます。お気づきの点などございましたら、お気軽にご連絡ください。